

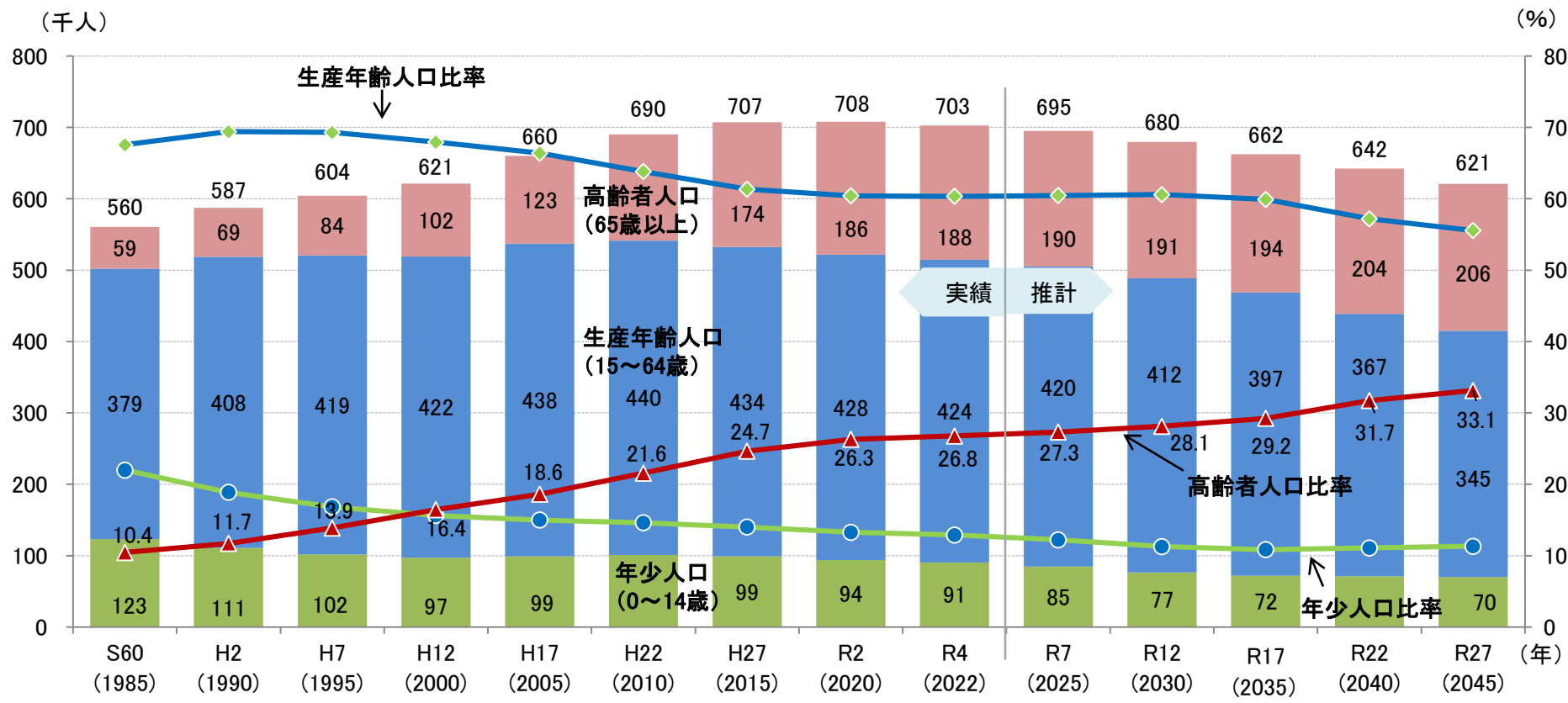
岡山市の高齢者及び介護保険の現状

- 岡山市の長期的な人口……p1
- 岡山市の高齢者数及び高齢化率の推移と推計……p2
- 岡山市の単身高齢者、認知症高齢者数の推移……p3
- 岡山市の介護保険被保険者数、認定者数、認定率の推移……p4
- 岡山市の要介護(要支援)認定者と認定率の推移……p5
- 岡山市の年齢階級別の要介護(要支援)認定率……p6
- 指定都市別 65歳以上の者のうち要介護(要支援)認定者数の割合……p7
- 岡山市の介護給付費と保険料の推移……p8
- 岡山市の介護保険サービス利用者の推移……p9
- 岡山市の平均寿命と健康寿命……p10
- 指定都市における介護資源比較……p11
- 指定都市における医療資源比較……p12

岡山市の長期的な人口

○ 岡山市は、平成30(2018)年の708千人をピークに人口減少期に突入している。令和27(2045)年には621千人となり、平成30(2018)年から約12%減少する。その間、少子・高齢化は確実に進行し、人口構造は過去とは大きく異なるものとなる。

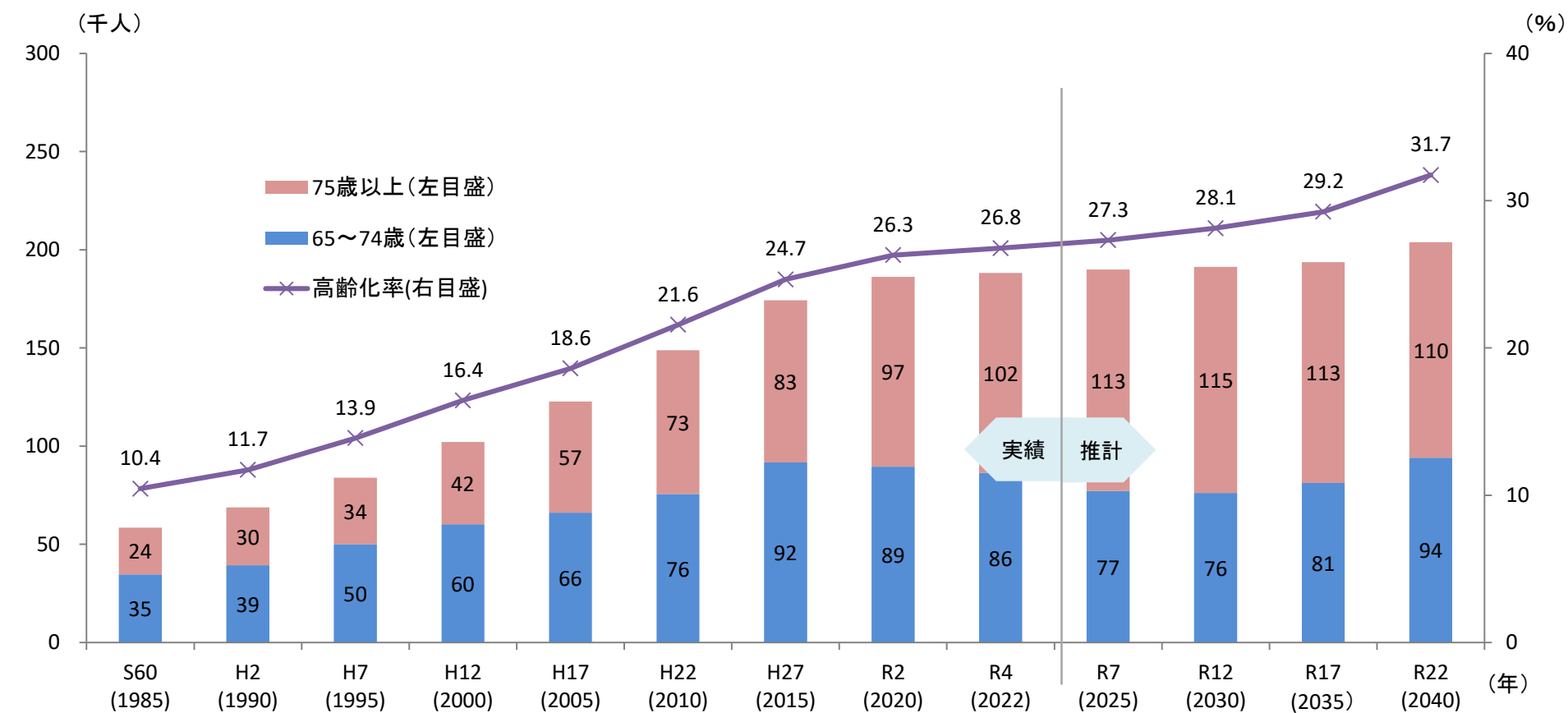
○ 高齢者人口比率は、令和4(2022)年の26.8%(188千人)から、令和27(2045)年には33.1%(206千人)となり、構成比は6.3ポイント上昇する。



(注) 人口等は現在市域。
資料: 岡山市住民基本台帳人口(実績値)、岡山市推計結果(推計値)

岡山市の高齢者数及び高齢化率の推移と推計

○ 令和4(2022)年と比較すると、令和7(2025)年には75歳以上の後期高齢者が約1万1千人増加する。
 ○ 高齢化率は、全国平均より緩やかな増加が続く見込み(令和22(2040)年:岡山市31.7%、全国35.3%)。

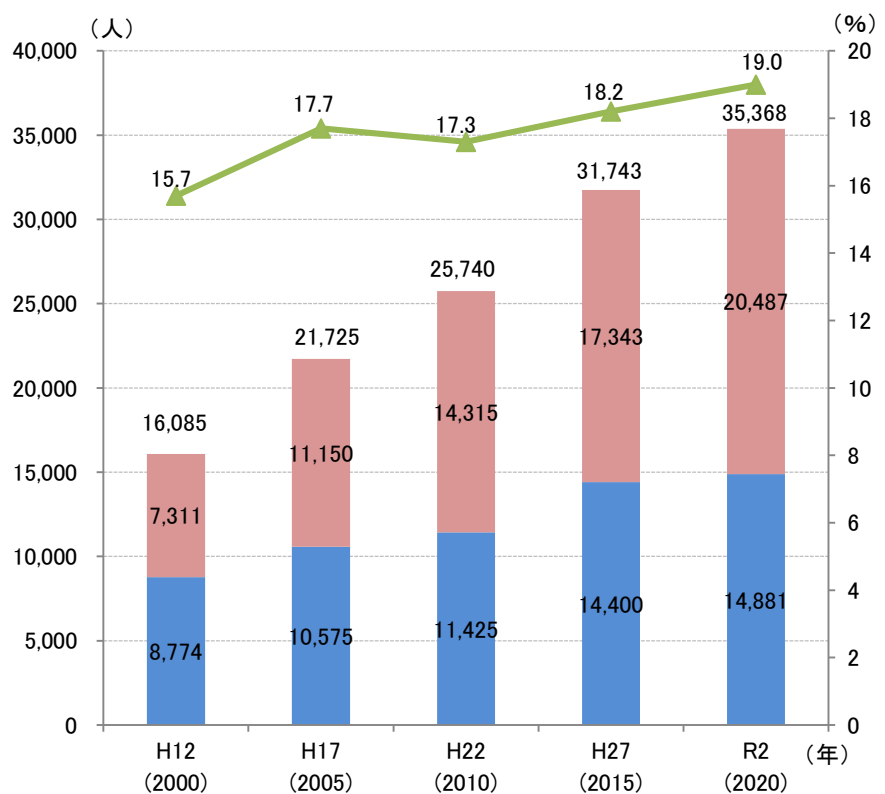


資料:岡山市住民基本台帳人口(実績値)、岡山市推計結果(推計値)

岡山市の単身高齢者、認知症高齢者数の推移

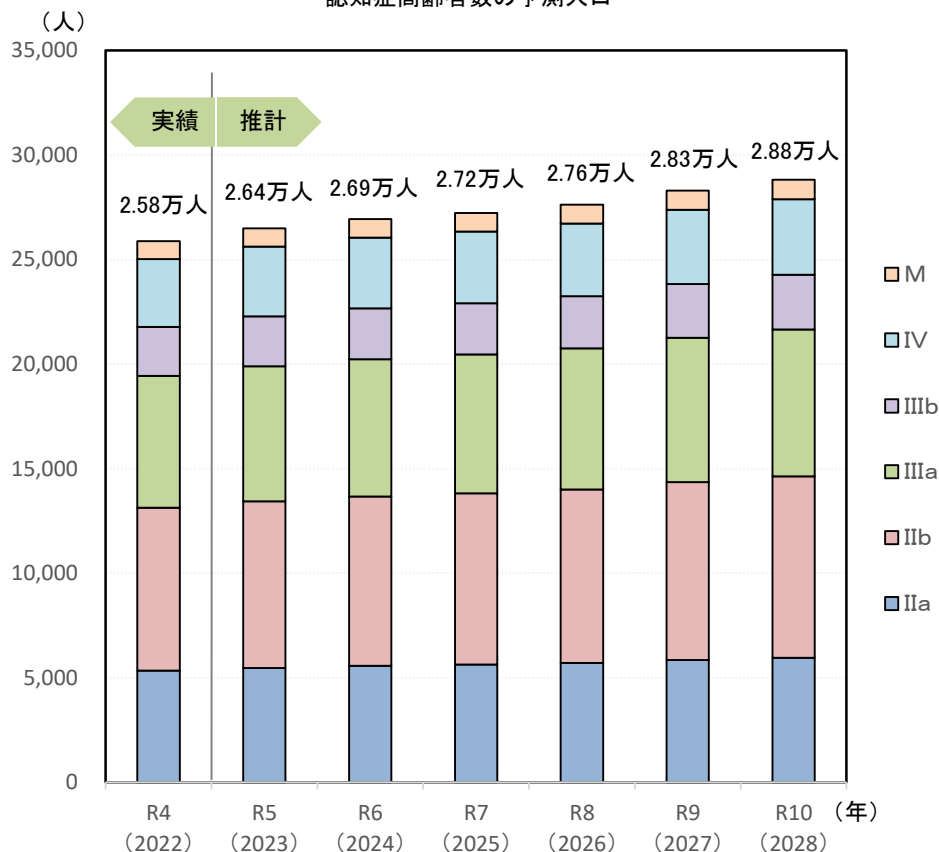
- 岡山市の単身高齢者は、令和2(2020)年に35,368人となり、平成12(2000)年からの20年間で約2.2倍に増加した。
- 特に75歳以上は、令和2(2020)年に20,487人となり、平成12(2000)年からの20年間で約2.8倍に増加した。
- 認知症高齢者は、令和4(2022)年の2.58万人から令和10(2028)年には2.88万人になると見込まれる。

岡山市の単身高齢者数の推移



■ 75歳以上(左目盛)
■ 65～74歳(左目盛)
▲ 単身高齢者の割合(65歳以上高齢者に占める単身高齢者の割合)(右目盛)

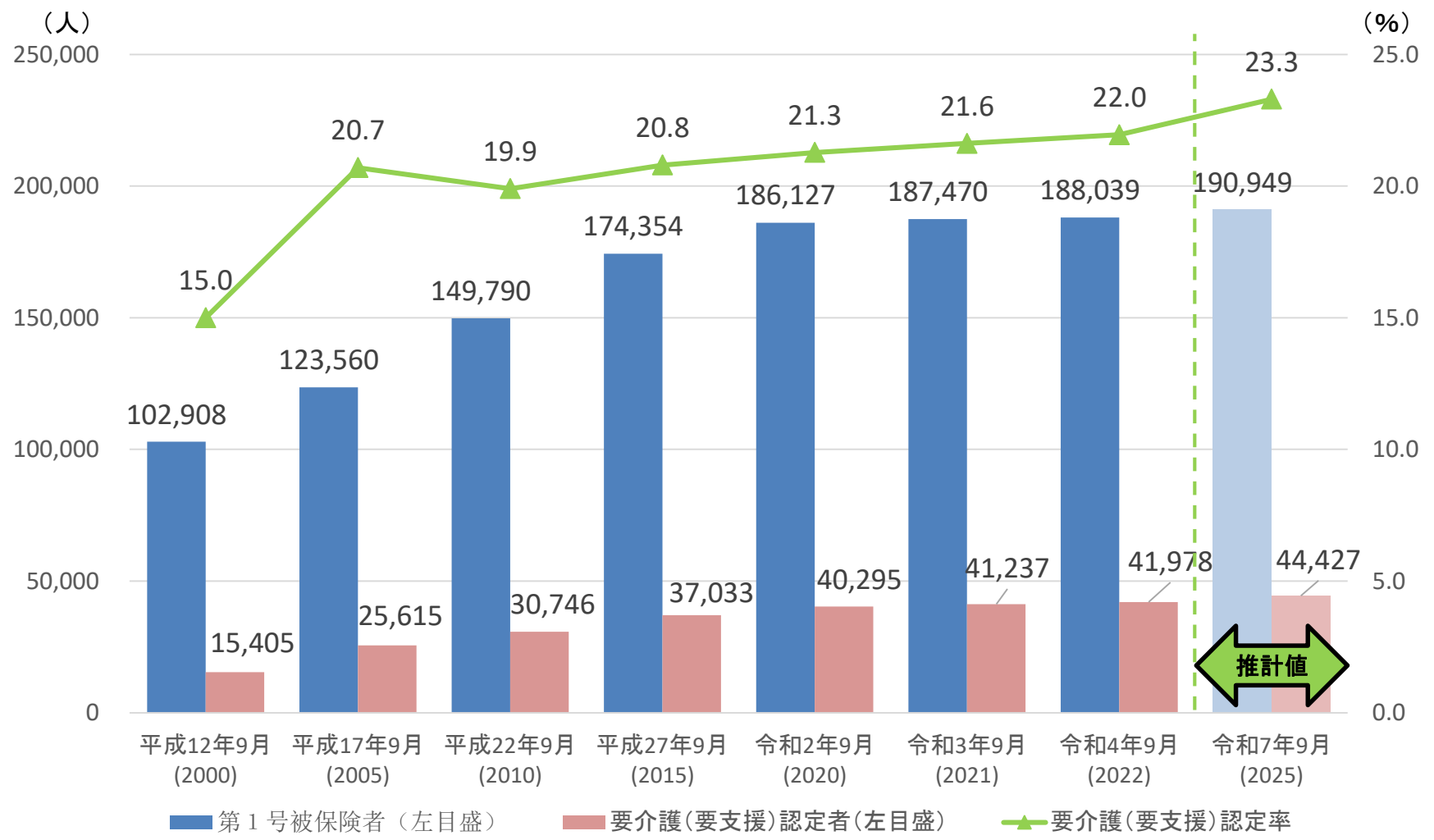
認知症高齢者数の予測人口



※「IIa～M」は認知症高齢者の日常生活自立度の指標

岡山市の介護保険被保険者数、認定者数、認定率の推移

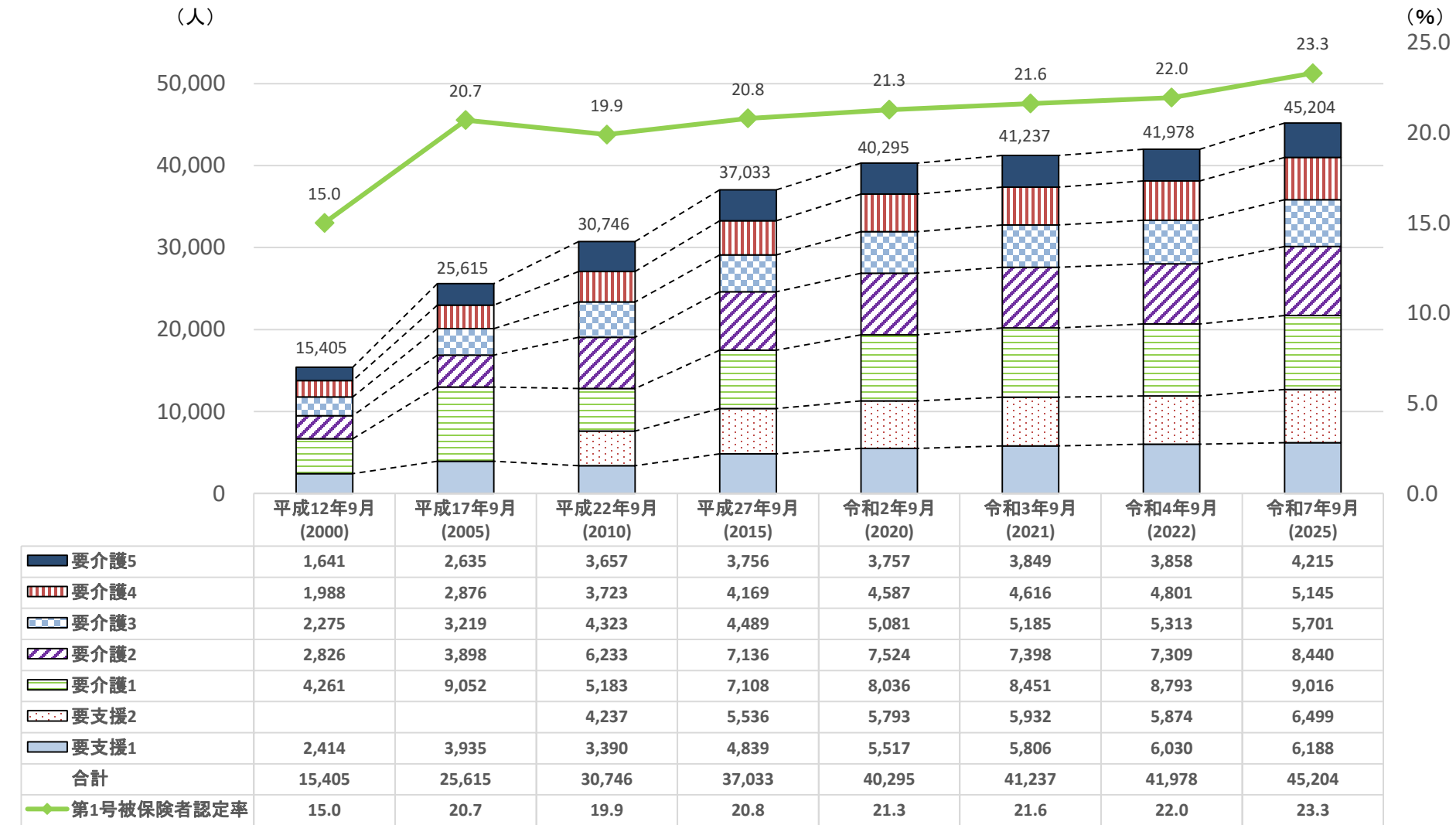
○ 65歳以上被保険者は、団塊世代の年齢到達等により平成12(2000)年から令和4(2022)年までの22年間で約8.5万人(約1.8倍)増加した。
 ○ 要介護認定を受けている者は、この22年間で約2.7万人(約2.7倍)増加した。



資料:厚生労働省介護保険事業状況報告月報(各年9月末)認定者数は2号被保険者を含む R7は第8期計画策定時の推計値、認定率は1号被保険者の認定率

岡山市の要介護（要支援）認定者と認定率の推移

○ 岡山市における令和4(2022)年9月の要介護(要支援)認定者は41,978人であり、平成12(2000)年9月と比較すると26,573人の増加となっている。認定率は少しずつ上昇している状態。

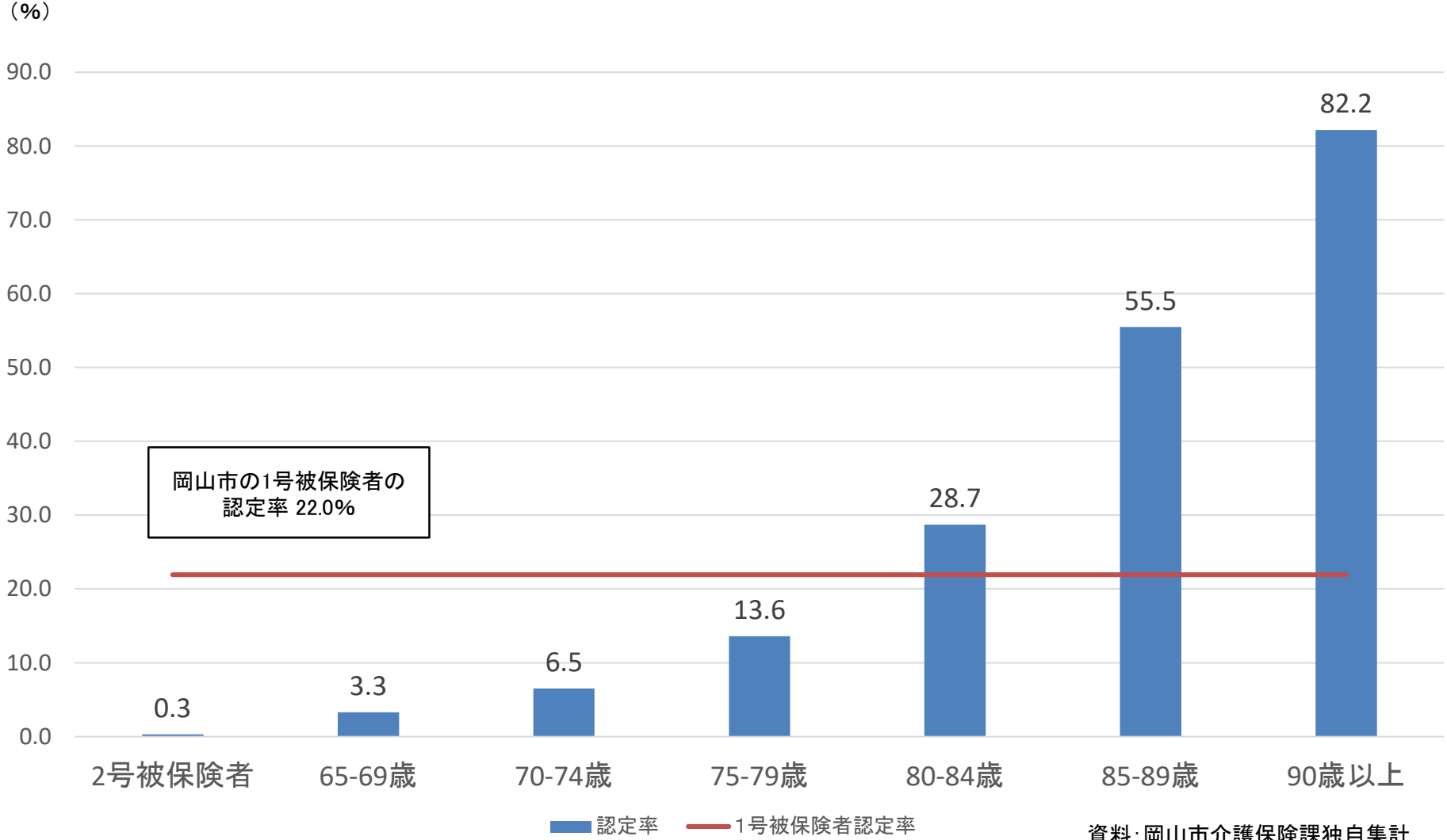


資料：厚生労働省介護保険事業状況報告月報（各年9月末）
認定者数は2号被保険者を含む、R7年は第8期計画策定時の推計値

岡山市の年齢階級別の要介護(要支援)認定率

○ 岡山市における令和4(2022)年9月の要介護(要支援)認定率は年齢階級別に大きく異なり、80歳以上から高くなっている。

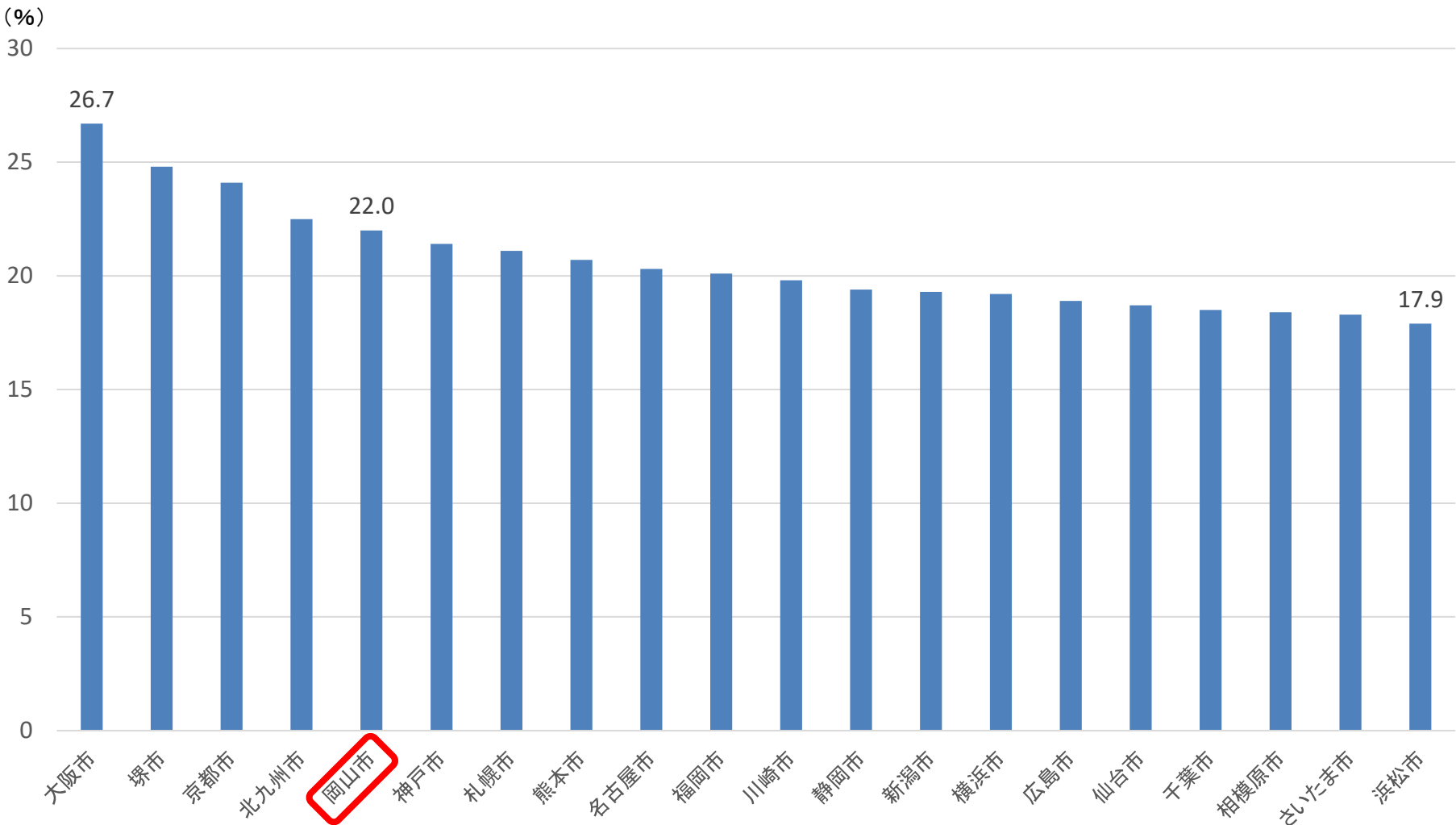
岡山市の年齢階級別の要介護(要支援)認定率(令和4年9月)



資料: 岡山市介護保険課独自集計

指定都市別 65歳以上の者のうち要介護(要支援)認定者数の割合

○ 岡山市の要介護(要支援)認定者の65歳以上の者に占める割合は22.0%であり、指定都市の中で5番目に高い。

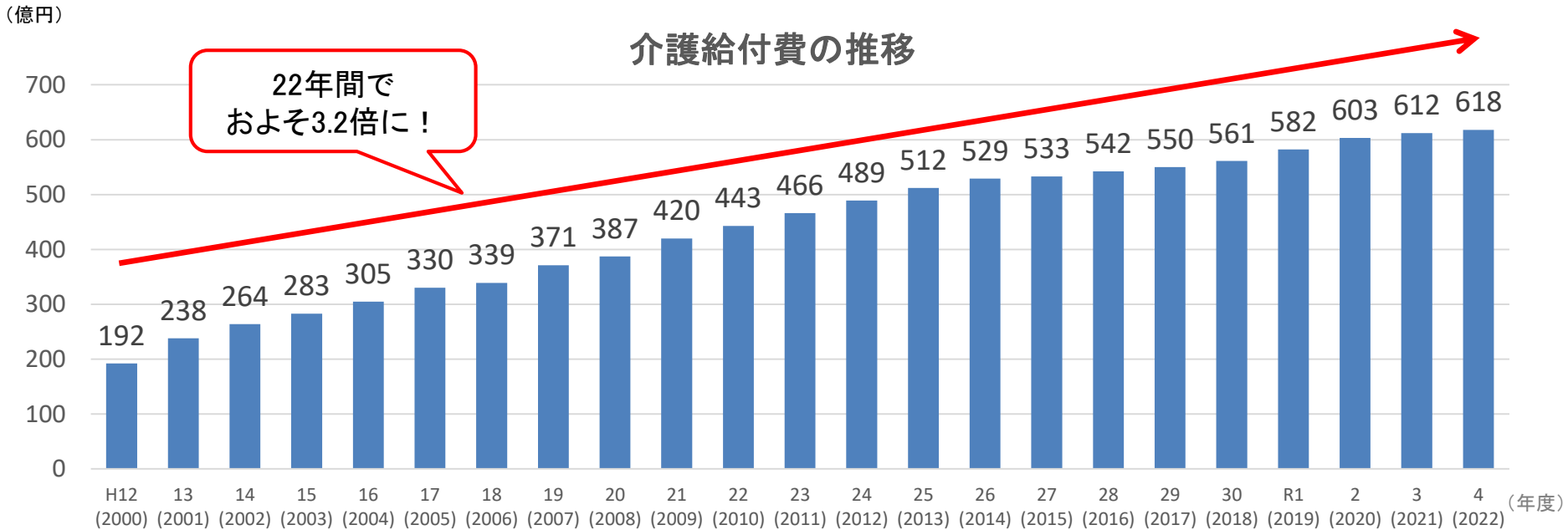


資料:厚生労働省介護保険事業状況報告月報 R4.9月時点

認定率は第1号被保険者の数

岡山市の介護給付費と保険料の推移

- 岡山市の介護給付費は、平成12(2000)年度から令和4(2022)年度の22年でおよそ3.2倍に増加した。
(平成12(2000)年度:192億円→令和4(2022)年度:618億円)
- 岡山市の令和3(2021)年度の介護保険料は月額6,640円であり、全国的に見ても上昇している。

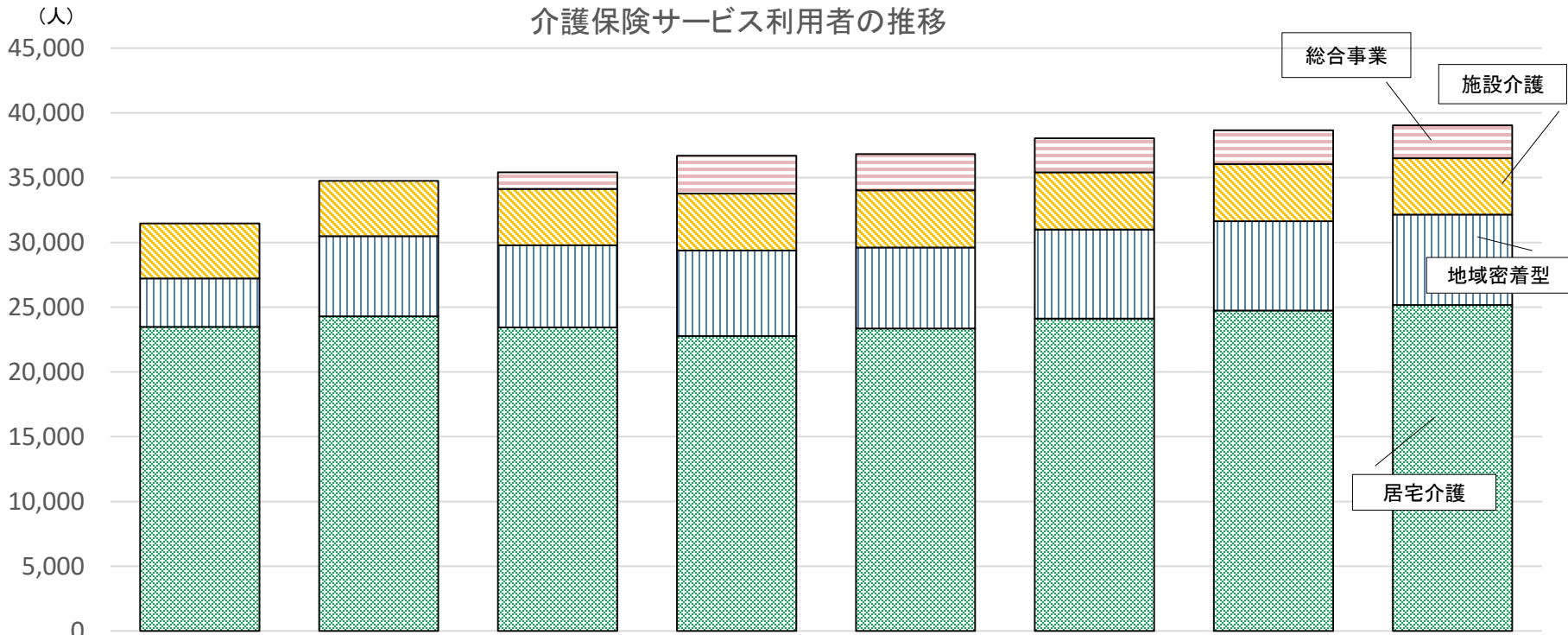


65歳以上が支払う介護保険料の推移(月額) ※R4は決算見込み

期間	第1期	第2期	第3期	第4期	第5期	第6期	第7期	第8期
年度	H12~H14 (2000~2002)	H15~H17 (2003~2005)	H18~H20 (2006~2008)	H21~H23 (2009~2011)	H24~H26 (2012~2014)	H27~H29 (2015~2017)	H30~R2 (2018~2020)	R3~R5 (2021~2023)
岡山市	3,384円	3,920円	4,760円	4,760円	5,520円	6,160円	6,160円	6,640円
上昇率	—	15.8%	21.4%	0.0%	16.0%	11.6%	0.0%	7.79%
全国	2,911円	3,293円	4,090円	4,160円	4,972円	5,514円	5,869円	6,014円
上昇率	—	13.1%	24.2%	1.7%	19.5%	10.9%	6.4%	2.5%

岡山市の介護保険サービス利用者の推移

○ 平成29(2017)年度から開始した総合事業も含めると、サービスの利用者数は増加傾向にある。



	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)
居宅介護 (介護予防)	23,478	24,303	23,445	22,788	23,345	24,126	24,738	25,177
地域密着型 (介護予防)	3,734	6,180	6,330	6,584	6,271	6,873	6,907	6,964
施設介護	4,246	4,271	4,359	4,393	4,418	4,423	4,409	4,371
総合事業	0	0	1,287	2,930	2,799	2,610	2,598	2,541
合計	31,458	34,754	35,421	36,695	36,833	38,032	38,652	39,053

資料：厚生労働省介護保険事業状況報告月報9月利用分
総合事業は国保連給付実績の介護予防ケアマネジメントの件数を計上

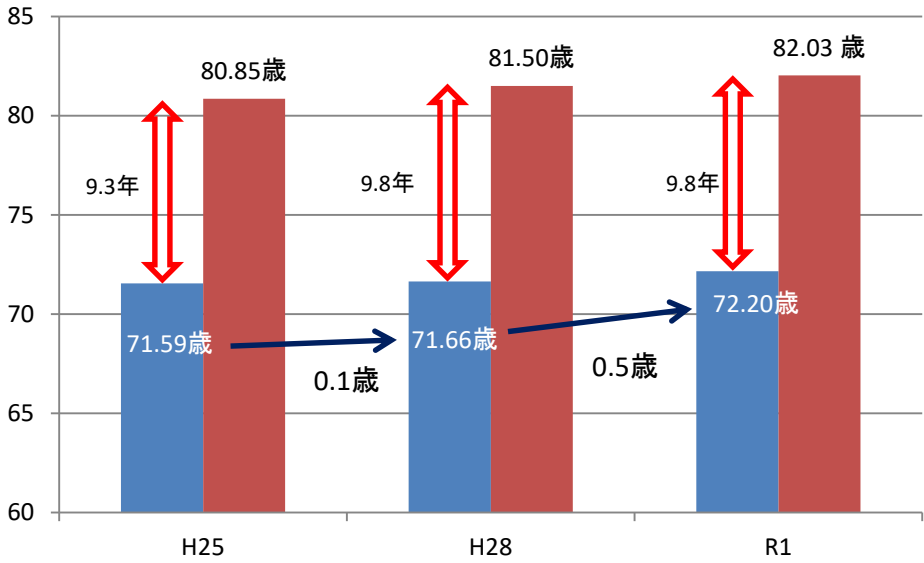
岡山市の平均寿命と健康寿命

○平成28年と比較し平均寿命・健康寿命ともに延伸し、伸び幅は男性が同程度、女性は健康寿命の方が平均寿命の伸びを上回った。

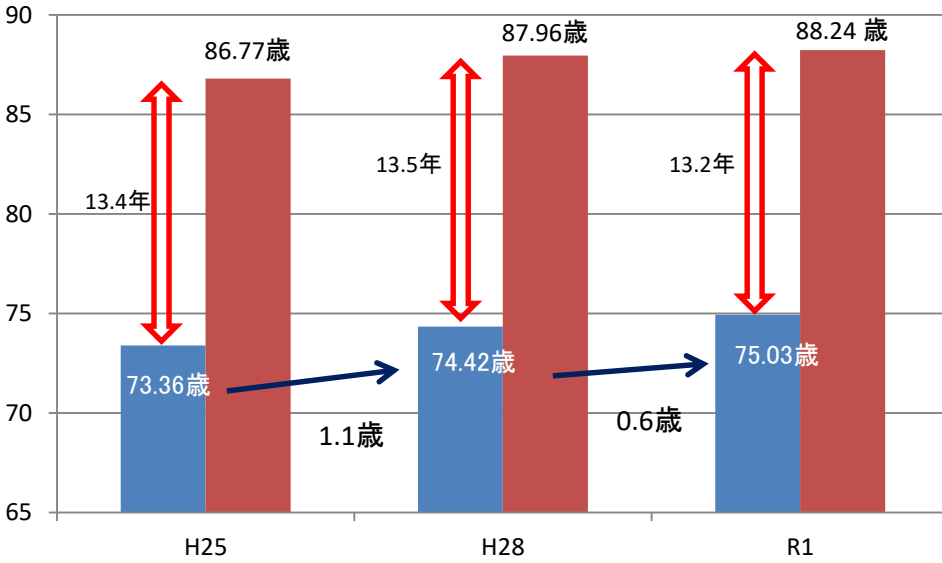
○令和元年の数値を全国と比較すると岡山市の平均寿命は男女とも上回り、健康寿命は下回っており、男女とも全国よりも平均寿命と健康寿命の差が大きい。



男性



女性



令和元年 全国との比較	岡山市		全国	
	男性	女性	男性	女性
平均寿命	82.03	88.24	81.41	87.45
健康寿命	72.20	75.03	72.68	75.38
差	9.83	13.21	8.73	12.07

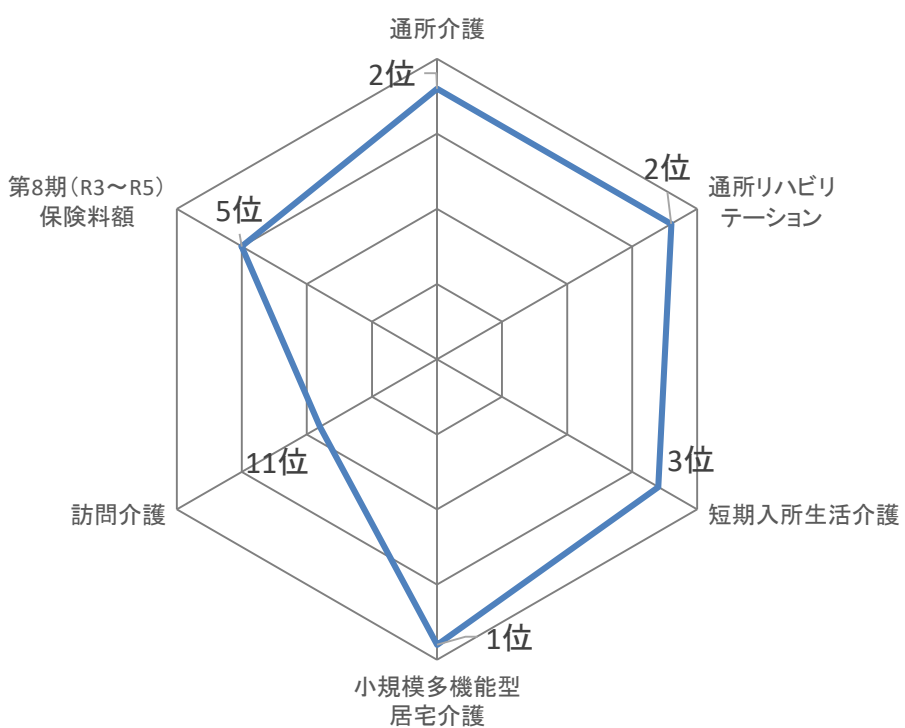
※平均寿命とは「0歳時の平均余命」のこと
健康寿命とは「日常的に介護を必要としないで、自立した生活ができる生存期間」のこと(WHO)

(出典) 令和3年度 厚生労働行政推進調査事業費補助金(循環器疾患・糖尿病等生活習慣病対策総合研究事業)「健康日本21(第二次)の総合的評価と次期健康づくり運動に向けた研究」分担研究報告書「健康寿命の算定・評価と延伸可能性の予測に関する研究」

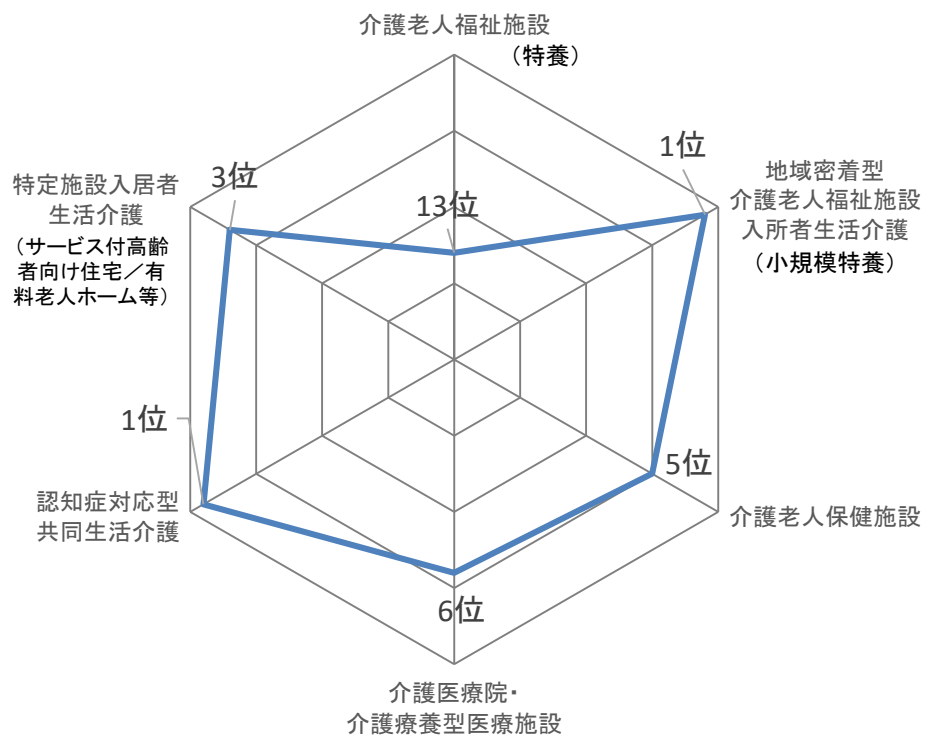
指定都市における介護資源比較

- 在宅系サービス事業所数(人口1万人当たり)は、通所介護2位、通所リハビリテーション2位、小規模多機能1位と、充実している。
- 施設系サービス事業所数(人口1万人当たり)は、小規模特別養護老人ホーム1位、グループホーム1位と、充実している。
- 第8期(R3~R5年度)介護保険料基準額は、指定都市の中で5番目の高さ。

主な在宅系サービス事業所数 本市の順位
(高齢者(第1号被保険者)1万人あたり)



主な施設系サービス事業所数 本市の順位
(高齢者(第1号被保険者)1万人あたり)

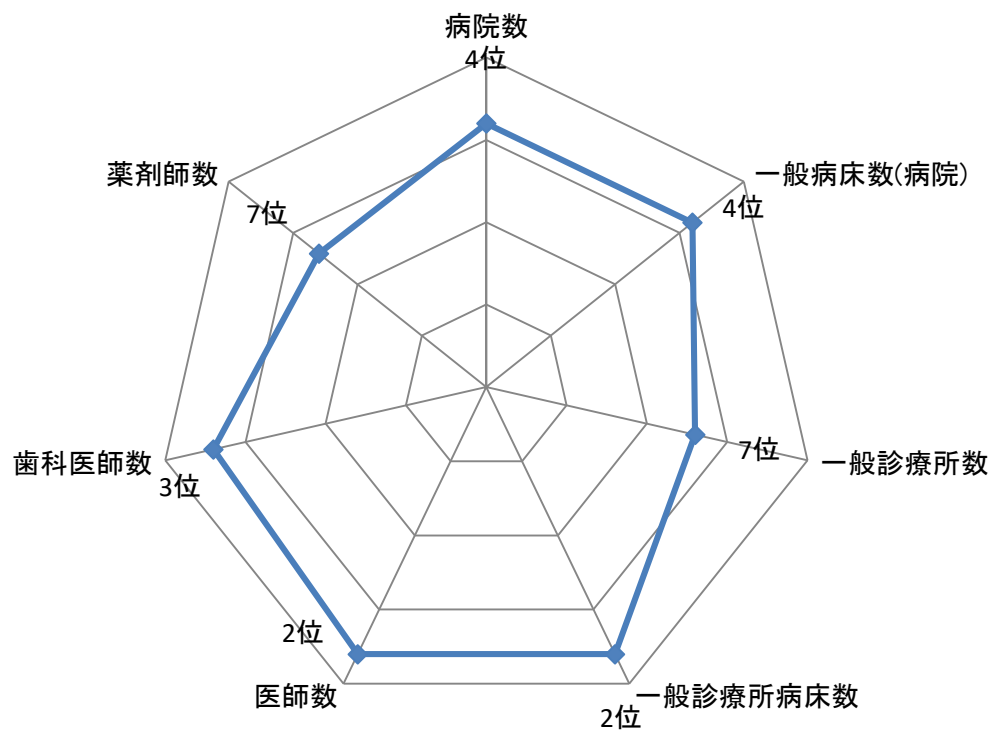


資料:住基人口をもとに作成(R4.3末時点)

指定都市における医療資源比較

○ 医療資源は人口10万人当たり一般病床数(ベッド数)で4位、同医師数で2位など、指定都市の中でも充実している。

人口10万人当たり医療資源に関する本市の順位



資料: 病院数、一般病床数(病院)、一般診療所数、一般診療所病床数
厚生労働省「医療施設調査(R3)」
医師数、歯科医師数、薬剤師数
厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査(R2)」、